

とよきた

やる気 がんばり 思いやり

学校だより R5. 9. 11
宇都宮市立豊郷北小学校 市川 文人



ホーム・ページ QRコード
から版でご覧になれます

夏休み明け 229 人でスタート!



ようこそ! 豊北小へ

夏休みが明け、早 2 週間が過ぎようとしています。

まだまだ残暑が厳しく、不順な天候の対応にも苦慮する日々が続いていますが、それでも子供たちは、元気いっぱい、笑顔いっぱいに学校生活を送っています。

遡ること、8月30日(水)の「夏休み明け朝会」では、冒頭、二人の転入生を紹介し、全児童・教職員で温かく迎えました。二人が加わり、豊北小の全校児童数は、229 人となりました。

続いて、校長の話では、カマスの実験を通し、「あきらめない心で勇気の挑戦を続けよう!」と、呼び掛けました。

夏休みが明けたと思ったら、ひと月半で 1 学期が終了します。児童一人一人が 4 月に立てた目標を達成できるよう、全力で支援してまいります。



甲斐 陽夏乃さん・晶翔さん姉弟

あきらめない心で ~ 「カマスの実験」から ~ (抜粋)

先述の通り、夏休み明けの校長講話では、以下の話をしました。

夏休み明けのスタートにあたり、皆さんに「あきらめない心」についてお話します。

皆さんは、「カマス」という魚を知っていますか? 「カマス」は、鋭い歯をもった肉食のとても怖い魚です。

そのカマスを使った有名な実験があります。まず、大きな水槽を透明な板で仕切ります。次に、一方にはお腹を空かせたカマスの群れを、もう一方にはエサとなる小魚を放します。すると、カマスたちはエサを求めて、何度も何度も透明の板に体当たりをします。頭からぶつかって傷ついたりもしますが、それでもエサをめがけて突進します。

一週間後、透明の仕切り板をそっと外します。この後、カマスはどうしたでしょう…。自由にエサを食べ始めると思いきや、カマスたちは目の前の小魚に反応せず、エサを食べようとしません。なぜ? もう目の前の壁は外されているのに…。何度突進しても、透明の板の壁にはね返されてしまったカマスたち…。その繰り返しの中で、カマスたちは、自分自身の中に「もう食べられない、いくらやっても無理だ!」というあきらめの心、つまり、「見えない壁」を作ってしまったのです。もしも、カマスに、あと一回挑戦する勇気があれば、美味しいエサにありつけたのに…。

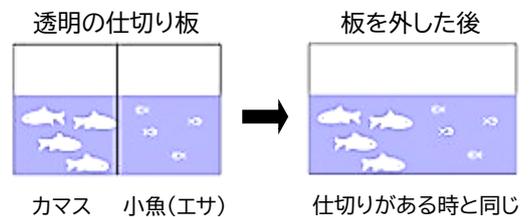
皆さんは、4 月に「今年の目標」を立て、その目標に向かって挑戦してきました。

その中で、思い通りにならなかったり、何度やってもうまくいかなかったりすることもあったことでしょう。これからも、そのような状況が続くかもしれません。

その時こそ「あと一回!」「今度こそ!」と、勇気を出して「心の壁」を打ち破り、「あきらめない心」で挑戦し続けましょう。「やった、できた!」と思える瞬間は、必ずやってきます。

1 学期も、残り 1 か月半。「目標達成!」の喜びの中で、1 学期を締めくくっていきましょう。

カマスの実験



PTA 親子奉仕作業



8月26日(土)、夏休み明け学校再開を前に、今年も多数の児童保護者に参加していただき、「PTA 親子奉仕作業」を実施しました。

今年は、暑さ対策のため作業時間を1時間に短縮して行いましたが、その分、集中して除草やトイレ清掃等の作業を進めることができ、終わるころには学校がきれいになり、特に、サツマイモ畑は見違えるほどでした。

お陰様で、気持ちよく夏休み明け始業日を迎えることができました。

事前準備から当日の運営に至るまで、江田委員長様を始め総務委員会の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。



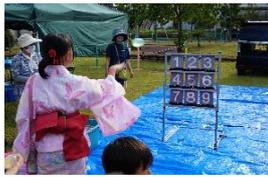
7/29(土) 団地夏祭り

2023 夏祭り!

8/3(木) ごえもん夏祭り

4年ぶりとなる「団地夏祭り」が、ニュー富士見ヶ丘団地 第2号児童公園で盛大に開催されました。

この日を待ちわびていたかのように、子供たちや地域の方々が大勢集まり、「輪投げ」や「的当て」、「抽選会」などの催しを楽しみました。



また、出店も豊富で、フランクフルトや焼き鳥を食べながら談笑する人。満面の笑みで綿菓子を口に入れる子。美味しいものをいただきながら、あちらこちらで「笑顔の花」が咲きました。

会場やその周辺には、お囃子の軽やかな音色が響き渡り、お祭りの雰囲気大いに盛り上げていました。



後半には、育成会の子供たちがダンスを披露。生き生きと踊る子供たちの姿に、拍手喝采が送られました。

夏の楽しいひと時を、皆で満喫しました。

放課後子ども教室「ごえもん」の夏祭りが行われました。このお祭りは、毎年恒例行事です。

何ととっても盛り上がるのは縁日遊びです。この日に準備されていたのは、輪投げ、ストラックアウト、射的、ボーリングでした。どのコーナーもとても盛り上がっていて、それぞれのゲームで得点をゲットするたびに歓声が上がっていました。



去年はメダルの形だった得点集計カードは、今年のうちわになりました。子供たちは思い思いの絵を描き、オリジナルのうちわ作りを楽しみました。

最後は、お楽しみのくじびきを行い、当たった景品を嬉しそうに持ち帰る子供たちの姿が印象的でした。

放課後子ども教室の子供たちにとって、夏の良い思い出になりました。

いじめゼロ朝会

9月5日(火)、いじめの根絶を目指し、「いじめゼロ朝会」を行いました。初めに、各学級で真剣に話し合い作成した「いじめゼロ宣言」をクラス全員で唱え、それぞれのクラスの力強い宣言が体育館に響き渡りました。以下、各クラスの宣言を紹介します。



どんなひとにも
おもいやりをもって
すごします。【1-1】

「えがおいっぱい みんななかよく
たすけあおう」が
できるクラスに
します! 【2-1】

いじめのたねを
すぐなくし
いじめのない
楽しい学校生活に
します。【3-1】

ぼくたち わたしたちは
やさしく 元気に 思いやりを
もって なかよくします。【3-2】

いじめゼロ宣言!

話し合っ 相手を知って
思い合っ 笑顔いっぱい
豊北小【4-1】

4-2全員が いじめゼロを目指して ふわふわ
言葉を使い 互いがいい気持ちになるように
助け合う心をもちます! 【4-2】



私たちは いじめをしない させない ゆるさない
見逃さないクラスをつくります。そのために 笑顔
いっぱいのクラスを目指します! 【5-1】

謝っても 心の傷は治りません。
だから わたしたちは 豊北のみんな
で いじめゼロを目指します。【5-2】

私たち 6年1組は 誰に対しても
思いやりのある いじめのない
クラスをつくります。【6-1】

一人ひとりの良さを尊重し
笑顔であふれる
学校にします! 【6-2】

そして、この宣言の実践と結果を、6年生は、3月18日(月)【卒業式前日】、1~5年生は、3月22日(金)【修了式の日】に、報告し合うことを約束しました。

最後に、校長の話では、「ヒトの脳」の話を通し、いじめは脳の中樞を攻撃し生きる力を奪う最悪の行為であり、絶対に許されないことを強く訴えると共に、今日を「いじめゼロ 誓いの日に!」と呼び掛けました。

豊北の子供たちは、本気で「いじめゼロ」を目指し、そして実現します!

夏休み作品整理

8月31(木)、5名の「作品整理ボランティア」の方々により、夏休みの児童作品の整理をしていただきました。

子供たちは、この夏休み、国語や図画工作の作品作りに熱心に取り組んでくれました。いざ、コンクールへの出品となるわけですが、締切日が迫っているものばかりで、ボランティアの方々助けが本当にありがたいです。個票への記入漏れはないか確認したり、一覧表にまとめたりしながら準備完了!お陰様で、全ての作品が、無事出品できました。

